



進路だより チーム多摩科技、一つ上の進路を transcendence

2月号

2023.2.16. ～ 自分自身の進路実現を目指して！ ～

新型コロナの感染者数はかなり減ってきましたが、その一方でインフルエンザの流行が気になるこの頃です。そんな中、3年生は私大・国公立大の個別試験に向けて頑張っています。1年生・2年生の皆さんも自分自身の進路実現に向けて良いスタートが切れるように、大学受験に対して継続的な準備をしてください。

今年の共通テストのデータ(11期生)

	5教科 900	国語	数学 I A	数学 II B	リー ディ ング	リス ニン グ	地理 B	現社	物理	化学	生物
受験報告者	155名	178名	185名	186名	190名	190名	49名	97名	130名	157名	44名
多摩科技 平均	562.8	110.4	60.7	68.4	59.5	70.9	65.4	69.7	63.3	53.6	59.0
2/7 最終集計 全国平均		105.7	55.7	61.5	53.8	62.4	60.5	59.5	63.4	54.0	48.5
平均との差 多摩科技－全国		4.7	5.0	6.9	5.7	8.5	4.9	10.3	-0.1	-0.4	10.5
多摩科技 最高点	780	187	100	98	100	100	91	94	100	100	86
多摩科技 最低点	326	34	14	20	20	36	37	48	22	19	31
80%以上	6名	4名	15名	47名	20名	53名	5名	12名	28名	14名	2名

○今年は、理科②(化学・生物)で得点調整が行われました(物理・生物間で23.7点、物理・化学間で14.8点、平均点に差が生じたため。)国語、リーディング、生物は昨年度より難化。リスニング、数学I A、数学II B、はやや易化、地理B、現代社会、物理、化学は昨年並み。共通テスト3年目となりだいぶ落ち着いてきているようです。

○3年生の国公立志望者はこれから前期試験、中期試験、後期試験と続きます。11期生の皆さん、君自身の進路実現を目指して最後まで頑張ってください！

今後の進路行事

- 1年生 3月9日(木)7時限 「進路講演会」
- 2年生 3月23日(木)1・2時限「卒業生による合格体験講話」

悔いのない進路選択に向けて

◆安易な妥協と不本意入学者の増加 ⇒「再受験生」は2万人

受験人口の減少により「入学できる大学」は以前よりも増えています。しかし、目の前の「努力」や「困難」を回避して、「安易な方向」を選択してしまった人の多くが、所謂「仮面浪人」として大学を再受験しています——その数、およそ2万人。近道をしたつもりが、結局「大きな回り道」をする結果となっているのです。納得できる悔いのない進路選択は、自分が出来ることをやり残さない事から。

日々の学校生活の中で、今やるべき事を諦めず、投げ出さず、一つずつ大切に積み上げていきましょう！

～ 1・2年生の今、やること ～

来年・再来年の今、受験に当たって後悔することのないように、新高2生、高3生として準備しておくべきこと、心に留めておきたい事は以下の通りです。

【高1＝新高2生】

- ◇進路選択 ○学部・学科の内容を調べる。
○大学について調べる。(オープンキャンパス・大学案内・HP)
- ◇学習計画 ◎自分にあった学習法の確立。
◎学校の授業を大切に、基礎基本を身に着ける
*「予習→授業→復習」の黄金サイクルの確立
* 自宅学習時間の確保、隙間時間の有効活用
◎「棄てる科目」を作らない(全ての「学び」は繋がっている)
◎英・数・国(特に古典)の3教科の基礎を固める

【高2＝新高3生】

- ◇進路選択 ○志望大学の選定を開始
(目標大学は高めに！＝「入れる大学」より「入りたい大学」)
○志望校の入試科目・入試等について調べる
- ◇学習計画 ◎英・数・国(特に古典)は遅くとも夏休みまでに固める
◎研究や部活動との両立
◎計画的に、継続的に学習する(年間計画→月間計画→週間予定)
* 苦手分野、苦手科目は早期克服
* 英数国の基礎完成から応用力完成へ
* 共通テスト対策と個別試験対策の開始

◆残り少ない3学期ですが、春休みに向けて参考にしてください。